

2012年2月6日経営会議の概要

日時 : 2012年2月6日(月) 午前9時5分~午前10時
【出席者】 委員・幹事：市長、鷺北副市長、加藤副市長、政策経営部長、総務部長、財務部長、政策経営部経営改革室長、政策経営部広報担当部長、政策経営部秘書課長、政策経営部企画政策課長、総務部総務課長、総務部法制課長、総務部職員課長、財務部財政課長、政策経営部広報課担当課長
説明：議題1 いきいき健康部長、いきいき健康部次長、高齢者福祉課長、高齢者福祉課地域支援担当課長、高齢者福祉課課長補佐 議題2 いきいき健康部長、いきいき健康部次長、介護保険課長

議題1：町田市高齢者福祉計画（最終案）について (いきいき健康部)

【付議の目的】

○町田市高齢者福祉計画（最終案）の承認を受ける。

【提案の概要】

高齢者福祉施策は、高齢者の見守りや認知症対策など継続的に取り組む課題が多いため、長期的な計画が必要である。町田市基本計画「まちだ未来づくりプラン」、町田市新5ヵ年計画との整合性を図るため、介護保険事業計画と分けて高齢者福祉計画を策定し、計画期間を10年に変更する。

高齢者福祉計画は、10年後の目指す高齢者像に向けた高齢者施策全体の方向性を示す計画とし、高齢者が地域で支えあい健やかで自分らしさを感じられるまちの実現を目指す。

なお、計画の実行性を高めるために、毎年、高齢社会総合計画審議会等による進捗評価を行い、その評価を公表できる計画とする。

【主な意見】

○認知症に関する課題認識について、さらに言及する必要がある。

【会議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。

【付議の目的】

○第 5 期町田市介護保険事業計画（最終案）の承認を受ける。

【提案の概要】

これまで町田市高齢社会総合計画として、高齢者福祉計画と介護保険事業計画を策定していた。しかし、今回の改定から、介護保険事業計画は高齢者福祉計画が目指す 10 年後の高齢社会を実現するための計画とし、3 年間の実施計画として位置づける。

本計画は第 4 次改定版の評価、市民ニーズ調査、10 年後の高齢者を取り巻く状況を踏まえ、高齢者福祉計画の施策の実現に向け、3 年間で取り組むべき課題と施策を明示し、円滑な介護保険事業の運営を目指す。

なお、計画の実行性を高めるために、毎年、高齢社会総合計画審議会等による進捗評価を行い、その評価を公表できる計画とする。

【主な意見】

○介護保険制度における居宅サービスの財源構成のしくみや現状、介護保険料算出における基金の活用など制度上の負担に関するしくみについて、工夫して説明すること。

【会議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。